

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	手術を受けた高齢患者における日本版抗コリン薬リスクスケールと不穏症状発現の関連：後方視的コホート研究		
1. 研究の目的と方法	この研究は、手術を受けた高齢の患者さんを対象に、特定の薬（抗コリン薬）のリスクと、入院中に落ち着きがなくなる症状（不穏症状）との関係を調べるものです。具体的には、過去の診療記録（カルテ）を用いて、患者さんの年齢、性別、持病、使っていた薬などを調べます。そして、抗コリン薬のリスクを点数化し、その点数と不穏症状との関係を分析します。この研究を通して、抗コリン薬をより適切に使うための方法を見つけ、患者さんが不穏症状で困ることが少なくなるように役立てたいと考えています。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 9 月 30 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2021 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日の間に葛飾医療センターで外科、産婦人科の手術を受けた入院時年齢 65 歳以上の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	入院時年齢、性別、身長、体重、既往歴、入院疾患名、手術名、手術内容、手術時間、ICU 滞在歴、入院日数、臨床検査値、入院時持参薬、入院中に使用した処方薬、入院中に使用した注射薬	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 薬剤部
		氏名	伊東 充
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 薬剤部 高橋 真一	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 3 月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 薬剤部 研究責任者：薬剤師 伊東 充（イトウ ミツル） 電話番号：03-3603-2111（内線 5339） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。